

日向高、日向工 高の生徒と清掃

日向 轍の会

日向市財光寺の市民

ボランティア団体「日向 轍(わだち)の会」(若杉盛二会長、20人)は、同地区の五十猛神社通り周辺で地元の日向高校、日向工業高校

の生徒さんと一緒に「ふれあい奉仕活動」をしました。

早朝にもかかわらず、厳しい猛暑の中、意欲的な地元高校生に多数のご参加をいただき、梅雨に生い茂った草木を、道具など使わず軍手だけで除草作業をし、素晴らしい地域環境をつくり上げていただきました。

奉仕活動に報酬はなく、善意で行うボランティア活動に生徒の皆さんを参加させていただいた学校教育の素晴らしさ、家庭教育の温かさに会員一同心から感動いたしました。草を抜くのも力仕事でしたが、若い彼らの力で1時間あまりで全て取り除きました。

昨年は東日本大震災があり、改めて地域密着の大切さを感じた若杉会長は「一人でも多くの子供たちが社会に飛び立つ前に、さまざまなおボランティア活動を通してより強く『助け合いの精神』と『郷土愛』を養っていただけたら」と話してくださいました。(リポーター 賤前洋子さん)



奉仕活動に参加した皆さん